

### ■ MENU/VALUE ノブ (メインノブ)

このノブを回すか押すと、メニューの変更やパラメータの調整が可能です。

### ■ LED ストリップ

信号レベル、パラメータ変更などを表示するための多機能カラー LED ストリップライトです。

### ■ EXP/CTRL 1/2

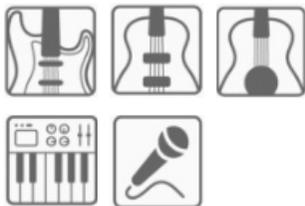
1/4 インチ TRS 入力、それぞれ外部エクスプレッションペダル / フットスイッチコントローラーを接続します。Ampero II Press が最適モデルです。



### ■ 入力

・ **L (MONO)** : ギターまたはその他の楽器用の 1/4 インチ TS アンバランス入力です。モノラル入力の場合は、L (左) 入力のみを使用します。

・ **R** : XLR または 1/4 インチ TS 入力用のコンポネクターです。1/4 インチ TS ケーブルを使用して R を接続し、L (左) 入力とステレオ入力で使用します。XLR は +48V ファンタム電源とマイクプリアンプオプションを備え、マイク接続も可能です。



### ■ 1-7 フットスイッチ

パッチの変更、エフェクトのオン/オフ、タップテンポの設定などを行います。

### ■ デバイスロックボタン

デバイスをロックまたはロック解除するために使用します (フットスイッチと外部コントローラーを除く)。

### ■ 表示画面

ユニットの現状を表示するタッチスクリーンです。エフェクトの選択、パッチの編集、トーンの調整が実行できます。

### ■ クイックアクセスノブ

画面下部のパラメータを調整に使用します。各ノブの機能は、ディスプレイ上のパラメータによって異なります。

### ■ モード切り替え用フットスイッチ

PATCH/STOMP 動作モードを切り替えるフットスイッチです。LED インジケーターがステータスを表示します。

### ■ ステレオ FX ループ

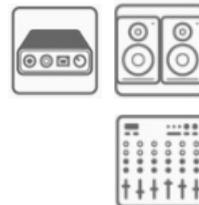
他の外部デバイスを接続する 1/4 インチ TRS アンバランスステレオ入力 (RETURN) / 出力 (SEND)。アンプとの「4 ケーブル方式」の接続に使用します。

### ■ ノート

1. ステレオ FX ループ接続には Y ケーブルが必要です。
2. 使用する前に、FX ループ関連モジュール (FX SND/FX RTN/FX LOOP) をエフェクトチェーンへ挿入します (詳細は完全なユーザーマニュアルを参照してください)。

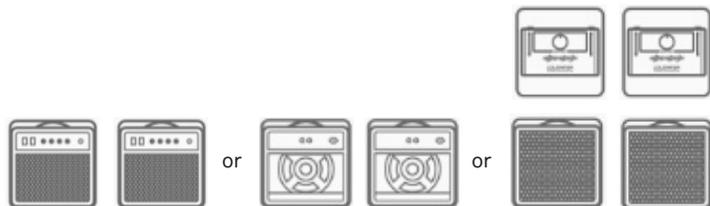
### ■ バランス出力

ステレオ XLR 出力はミキサーまたはオーディオインターフェイスに接続します。モノラル出力の場合は、左側のバランス出力のみを使用してください。



### ■ アンバランス出力

1/4 インチ TS ステレオ出力。アンプまたは他の機器に接続します。モノラル出力の場合は、左側のアンバランス出力のみを使用してください。



### ■ ボリュームノブ

アンバランス出力またはバランス出力の調整、ヘッドフォン出力の音量は個別に調整します。

### ■ 電源スイッチ

電源をオン / オフします。

### ■ 電源接続

電源入力 (9-18V DC センターマイナス)。

### ■ USB

コンピューター接続用 USB 2.0 Type-C ジャック。

### ■ MIDI アウト / スルー

MIDI メッセージ転送用の 1/8 インチ TRS MIDI 出力。

### ■ MIDI 入力

MIDI メッセージ受信用の 1/8 インチ TRS MIDI 入力。Ampero Control の接続に最適です。

### ■ AUX IN

練習やジャム演奏用に外部デバイス (携帯電話、MP3 プレーヤー) を接続するための 1/8 インチ ステレオ入力。

### ■ ヘッドフォン

ヘッドフォン接続用 1/8 インチステレオ出力。

● ユーザーマニュアルは下記製品ページの URL からダウンロードしてください。

<https://allaccess.co.jp/hotone/>

## ■パッチモード



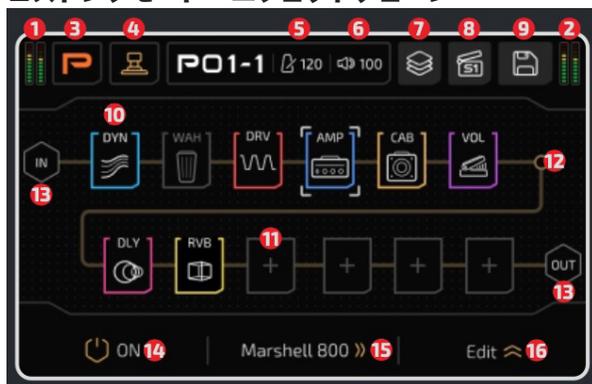
1. 出力レベルメーター
2. 入力レベルメーター
3. タップしてユニットの動作モードをストップモードに切り替えます。
4. 現在動作しているペダル、EXP 1 と EXP 2 を切り替えます。長押しして、対応する EXP 設定ページに入ります。
5. 現パッチテンポ
6. 現パッチ音量
7. タップして Bluetooth オーディオをオン / オフします。
8. ドラムページを開きます。
9. ユニットのグローバル設定ページを開きます。
10. タップして現パッチを保存します。
11. 現パッチ番号：タップしてパッチリストに入ります。
12. パッチ選択「戻る / 進む」ボタン
13. バーをスライドしてパッチを移動します。
14. 現パッチのクイックアクセスパラメーターを表示します。長押しして対応するパラメーター設定ページに入ります。

## ■ストップモード - フットスイッチ機能



1. 出力レベルメーター
2. 入力レベルメーター
3. タップしてユニットの動作モードをパッチモードに切り替えます。
4. エフェクトチェーン中心のメニューに切り替えます。
5. 現在動作しているペダル、EXP 1 と EXP 2 を切り替えます。長押しして、対応する EXP 設定ページに入ります。
6. 現パッチテンポ
7. 現パッチ音量
8. タップしてパッチコントロール設定ページに入ります。
9. タップして現パッチを保存します。
10. 現パッチ番号と名前。押してパッチリストに入ります。
11. パッチ選択「戻る / 進む」ボタン
12. 現パッチのフットスイッチの機能を示します。長押しすると、対応するフットスイッチ設定ページに入ります。
13. バーをスライドしてパッチを移動します。
14. 現パッチのクイックアクセスパラメーターを示します。長押しして対応するパラメーター設定ページに入ります。

## ■ストップモード - エフェクトチェーン



1. 出力レベルメーター
2. 入力レベルメーター
3. タップしてユニットの動作モードをパッチモードに切り替えます。
4. フットスイッチ機能中心のメニューに切り替えます。
5. 現パッチテンポ
6. 現パッチ音量
7. ファクトリー / ユーザーテンプレートをロードするためのエフェクトチェーンテンプレートメニュー
8. 現パッチシーン：タップして他のシーンに切り替えます。
9. タップして現在のパッチ設定またはエフェクトチェーン設定を保存します。
10. モジュールがロードされたエフェクトスロット
11. 空のエフェクトスロット：タップしてモジュールを追加します。
12. エフェクトチェーンルーティングノード
13. 入出力ノード
14. 選択したモジュールのオン / オフを切り替えます。
15. 選択したモジュールにロードされている現エフェクト
16. タップして現エフェクトの詳細パラメーターを編集します。

## さあ、始めよう！

1. ギターを INPUT L ジャックに接続し、OUTPUT からアンプへケーブルを接続します。ご注意ください！  
(1) アンプの音量は下げてください。(2) アンプに FX ループ リターンがある場合は、リターンにケーブルを接続します。
2. 電源アダプターを接続し、ユニットの電源をオンにします。Ampero II Stage は電源投入後、デフォルトでミュートになっており、ミュートオプションをグローバル設定でオフにできます。

■ E-Mail : [support\\_rs@allaccess.co.jp](mailto:support_rs@allaccess.co.jp)

■ Web : <https://allaccess.co.jp>

